

**LGBTQ+に関する取り組みを評価する「PRIDE 指標 2024」において
9年連続で最高位「ゴールド」を受賞！**

JTは、11月14日に任意団体「work with Pride (wwP)」^{※1}が主催する「PRIDE 指標 2024」^{※2}において、最高位の「ゴールド」を受賞しました。「ゴールド」の受賞は、2016年より9年連続となります。



JTは、性別、性的指向、性自認、性表現や年齢、国籍だけではなく、経験、専門性等、異なる背景や価値観を尊重し、違いに価値を見出すことが、企業の持続的な成長に繋がると考えており、多様性（ダイバーシティ）の推進を経営課題のひとつとして位置付け、様々な取り組みを行ってきました。

これまでJTは、社内のイントラネット上でのLGBTQ+への理解促進のための情報や、職場のアライ^{※3}を増やし、顕在化させるための研修やイベント開催、パートナーシップ認定制度やLGBT相談窓口等の導入により、多様な価値観を認め合える風土づくりを行ってきました。

また、本社のみならず拠点においても、各地で開催されるLGBTQ+イベントへの参加等、自主的な取り組みに発展しています。このLGBTQ+に関する継続的な取り組みが評価され、今回の「ゴールド」受賞につながったと考えています。

今後もJTは、多様な人財の活躍による持続的成長に向け、多様性の推進に積極的に取り組んでまいります。

※1 任意団体 work with Pride (wwP) は、企業などの団体におけるLGBTQ+に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援しています。

※2 PRIDE 指標 2024の詳細につきましては、wwPのウェブサイト (<https://workwithpride.jp/>) をご参照ください。

※3 アライはLGBTQ+当事者を理解し、支援する人です。